

区分	レジャー系	メンバー	[Redacted]	
目標	古代浪漫に想いをよせ、八津・鎌足を元気で活気あふれるふれあいの里にする			
効果	八津・鎌足集落の人を元気にするため、薄れつつある歴史・文化・自然の魅力を蘇らせる。地域外の人に、普段のストレスから解放し、なごみ、わくわく、美味しい体験を与える。また、両者の交流により、地域へは産業・経済に活気を与えるきっかけとなり、地区外の人へは貴重な思い出、第二のふるさとを与える。			
(効果を発揮する様子等を示すイメ-ジ図等)				
<p><b>八津・鎌足の魅力</b></p> <p>歴史・文化          ・飛鳥時代から中央との交流があり、歴史的遺産が多い(鎌足神社(御本尊聖徳太子)・八津観音堂(714年創建)・安楽寺)          ・小山田ささら</p> <p>自然・景観          ・きれいな町並み、手入れされた農家、ザッコのいる清流が家の前を流れる          ・美しい自然、豊かな山や川の幸、日本の原風景的農村景観</p> <p>観光・産業          ・かたくりの花、西明寺栗と春・秋の集客力有り          ・古くから手漉き和紙等伝統工芸の郷である</p> <p>その他          ・まとまりの強い地域          ・古くから人的交流が多く、おもてなしの心にあふれる地域</p>	<p>歴史が古く、魅力ある地域で、人もあったかいよね。魅力引き出せないかな</p>	<p><b>「目標」</b>          古代浪漫に想いをよせ、八津・鎌足を元気で活気あふれるふれあいの里にする</p>	<p>八津・鎌足の魅力を地域の人たちと一緒に、地域外の人を交えてみんなで一緒に楽しもう！          そこで、比較的手の空く夏、冬や忙しい、春と秋何が出来るか、何を手伝えるのか考えて見ようか！          でも、どうやって人集めるのか？誰が来るのか？          ・農村文化、自然に興味ある人          ・秋田を知りたい転勤族、学生          ・カブトムシ、クワガタが欲しい子ども達          ・スイーツや食べ物に興味がある女性          を集めたら、きっといいこと(企画)できるんじゃない！          「一度ここに来るとファンになるよね」「二度来るとサポーター」「三度来るとこの住人」だよね</p>	<p>なんかにぎやかな</p> 
<p><b>八津・鎌足が抱える課題</b></p> <p>人的不足          ・地域の若者は60代、イベントの際、人で不足          ・農繁期と集落イベント重なる          八津・鎌足らしさが薄れる          ・祭りの活気、年々薄れる          ・もの作りなど昔の文化なくなりつつある          ・耕作放棄地が点在する</p>	<p>結局は、ここも、若い人がすくなく人手不足ってことかな？</p>	<p><b>「効果」</b>          八津・鎌足地域の人と地域外の人との交流により          八津・鎌足地域の薄れつつある歴史・文化・産業・技を蘇らせることにより、この地域の人を元気にする。          地域外の人に、この地域の魅力に触れてもらい、なごみ、わくわく、美味しいなど様々な体験をしてもらいリフレッシュしてもらう          地元の産業や経済に活気を与える刺激となる          訪れた人に貴重な思い出を与え、もう一度来たいという気持ちにさせる。数回訪れ交流することにより、第2のふるさとの感情をいだかせる。</p>	<p>- - - 八津・鎌足元気企画 - - -</p> <p>&lt;春&gt; 「かたくり、福寿草散策および、手漉き和紙に押し花敷き混み、オリジナル和紙作成体験」</p> <p>&lt;夏&gt; 「親子わくわくワンダーランド」親子で「てっぼう」作成・魚探り挑戦、たいまつかざし夜の穴の探検、翌朝カブトムシ・くわがた探し</p> <p>&lt;秋&gt; 「9/22鎌足神社 秋まつりでゴー！！」みんなでお祭りサポーター</p> <p>&lt;冬&gt; 「完熟・寒締め西明寺栗のスイーツコンクール」君はこの味食べたことある？</p>	<p>みんなで盛り上げてね</p> 

(様式2)

開催時期	9月 初旬・中旬・(下旬)	鎌足神社周辺	対象	鎌足地域の人、地域外のサポーター、活力人	参加人数・規模	実行委員会(地元15名、サポーター10名、活力人20名) 一般参加(地元他50名)
------	------------------	--------	----	----------------------	---------	--

予算内訳	使用料:10万(5万)	謝金:6万(3万)	消耗品:10万(10万)	旅費:1.8万(1.8万)
------	-------------	-----------	--------------	---------------

(グループ企画のイメージ図等)

企画テーマ

"9/22鎌足神社 秋まつりでゴー!!"

目的

"20年間途絶えた秋祭りの舞台を復活させて、鎌足集落の人と一緒に大いに盛り上がる。このことにより薄れつつある地域の魅力をかがやかせ、地元の人に元気を与える。また支援する地域外のひとに、この地域の魅力にふれてもらい、一緒に元気になってもらう。さらに、この地域の文化、産業、経済が活発になる動機付けとなる"

目標

"鎌足集落の人たち、サポートとなる地域外の人たちと協力して、一度途絶えた鎌足神社祭りの舞台、催しを復活させ、今後継続していくための体制づくりを試行する"

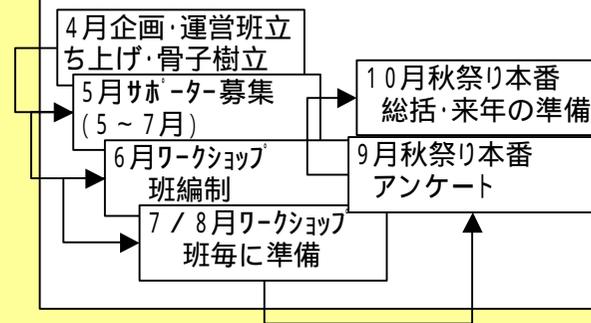
前提条件とリスク

"地域の人が、地区外の人を交えて伝統行事を行う"  
 > リスクは、地域に反対者が生まれ、集落がバラバラになる  
 "地区外の人、たとえば学生、祭り好きの人、この地域に興味があり一緒にやりたい人が、8~15名程度いる"

作業分解

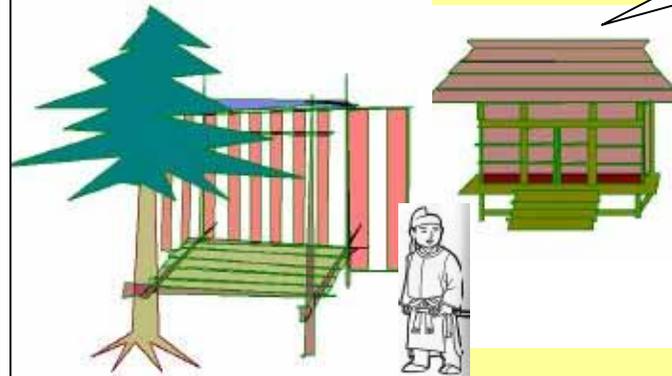
- > 企画・運営班(地元、サポーター、活力人 6~8名)
- > 広報・記録班(地元、サポーター、活力人 6~8名)
- > 会場準備班(地元、サポーター、活力人10名程度当日は25名程度)
- > 芸人班(地元、サポーター、活力人10名程度)
- > 祭り料理班(地元、サポーター、活力人10名程度)

ネットワーク図



催しものは?

地元の人、サポーター、活力人のワークショップで練り上げるが  
 例えば、従来の催しも尊重しながら  
 > 聖徳太子、鎌足にまつわる寸劇  
 > その年のMr.聖徳太子を選びと、ひとこと民にメッセージ  
 > 聖徳太子仮装大会 などなど



目標達成度の評価基準

平成20年度秋祭りを実施し、地元の人が集まり盛り上がるか  
 地元の評価(アンケート等)により実施結果の良否、継続希望の有無  
 サポーターの集まり具合、事後評価により継続可能な体制が組めるか  
 予算、実行委員会の規模等  
 今後を見据えて妥当であったか

スケジュール

	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
打ち合わせ(w.s)								
地元+活力人		●	●					
サポーター募集			←	→				
地元+活力人+サポーター				●	●	●		
準備						←	→	
祭り本番							●9/22	
総括および来年の準備								●

予算 19.8万円

- 消耗品 10万円  
 舞台づくり(縄・幕他 3万円)  
 材料費(昼の炊き出し、祭り料理材料費 4万円)  
 聖徳太子衣装代(2万円)  
 諸雑費(1万円)
- 謝金(出演料) 3万円
- 使用量(かたくり館) 5万円
- 旅費(活力人) 1.8万円